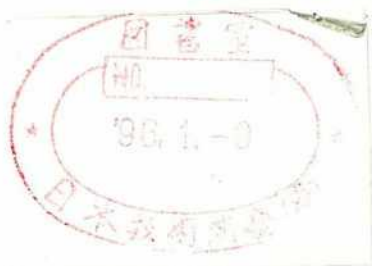
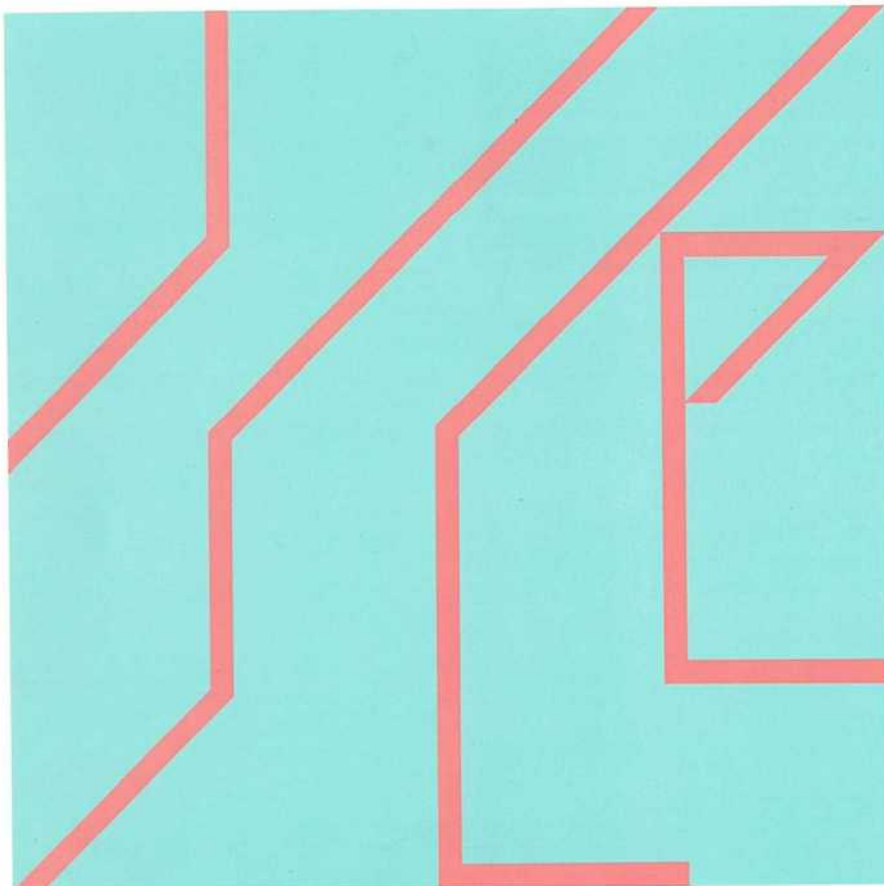


# 土木学会論文集 III

1995-12 NO.529  
III-33



JOURNAL OF  
GEOTECHNICAL ENGINEERING

JAPAN SOCIETY OF CIVIL ENGINEERS

# 土と水の連成逆解析プログラム

未来設計企業  
**CRC**

# UNICOUP

応力解析と浸透解析がドッキングした!

軟弱地盤の解析に!

海洋開発・埋立

盛土・掘削

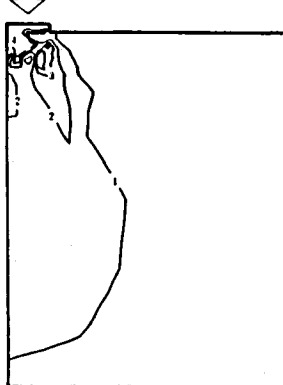
## 出力項目

- 各節点での変位、各要素での応力
- 各節点での全水頭・圧力水頭 他
- 豊富な図化処理  
変位図、変位ベクトル図、応力ベクトル図、応力コンター図、安全率コンター図、水頭コンター図、圧力水頭コンター図

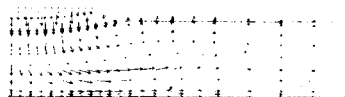
## プログラムの特長

- 応力と地下水の流れをカップルさせた問題が解析可能です。(圧密含む)
- 地下水の流れは飽和・不飽和域を対象としています。
- 多段掘削・盛土や降雨等が扱えます。
- 梁や連結要素も扱え実用的です。
- 経時観測記録(変位・水位)があれば、非線形最小乗法に基づき変形係数や透水係数が逆解析できます。(順解析、逆解析がスイッチにて選択可能です。)
- 弾性・非線形弾性・弾塑性・弾粘塑性を示す地盤が扱えます。  
非線形弾性(電中研式、ダンカン・チャンの双曲線モデル)  
弾塑性(ドラッカー・ブラガー、モール・クーロン、カムクレイモデル、ハードニング、ソフトニング)  
弾粘塑性(関口・太田モデル)

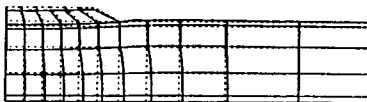
(荷重)



応力増分コンター(Δσ<sub>v</sub>)  
(10日後)



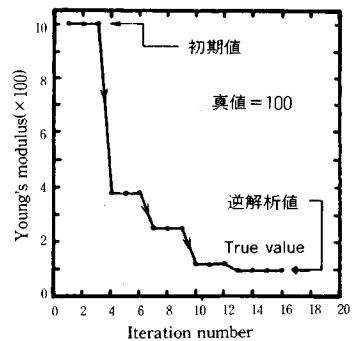
変位ベクトル図(40日後)



盛土(40日)後の地盤の変形



盛土(40日)後の地下水の流れと水頭コンターおよび自由水面



ヤング率と繰り返し回数の関係  
逆解析によるパラメータの推定

この製品は、情報処理振興事業協会の委託を受けて開発したものです。  
通商産業省 特別認可法人

IPA 情報処理振興事業協会

株式会社 **CRC** 総合研究所 西日本事業部

〒105 東京都港区芝公園三丁目1番38号  
TEL. (03) 3437-2301

問合せ先

〒541 大阪市中央区久太郎町4丁目1-3  
(06) 241-4121 営業担当: 若 崎  
(03) 3665-9741 本社窓口: 菅 原

## 正 誤 表

地盤の連続体・不連続体挙動の一解析法

著者：久武勝保・村上敏夫

(土木学会論文集，第 523 号／Ⅲ-32，pp.175～180，1995. 9)

ページ，欄，行	誤	正
p.175，右段，本文上から 2 行目	シミュレーションを通してなお，	シミュレーションを通して <u>検討する</u> 。なお，

## 「阪神大震災に関する論文特集号」論文募集

論文集編集委員会第 3 小委員会

▶申込締切：1996 年 6 月 28 日（金）◀

今回の阪神大震災は、大規模な液状化、斜面の崩壊、地中構造物の破壊など地盤に関わる構造物にも様々な被害をもたらしました。これに関連して、地震動の特性から地盤動力学、液状化、地中構造物、斜面に至るまで、検討すべき分野は非常に多岐にわたり、各々の分野は相互に密接な関係にあります。

そこで、第 3 部門では、今回の地震に関わる研究成果を以後の地盤工学の発展により有意義なものとするとともに、後世の関係者への便宜をも考慮して、今回の地震に関わる論文を特集号として一括掲載することを企画致しました。

なお、本特集号掲載の対象は速報的なものでなく、知見を加えた論文のみを対象と致します。上記趣旨をご理解のうえ、奮って投稿いただくようご案内申し上げます。

### 記

1. 応募方法：通常の論文と同様としますが、裏面の専用論文送付票にその旨を記載して下さい。
2. 応募先・問合せ：土木学会論文集編集委員会第 3 小委員会（担当：竹田 廣）  
(〒160 東京都新宿区四谷 1 丁目 TEL 03-3355-3435)
3. 応募締切日：1996 年 6 月 28 日（金）

## 土木学会論文集編集委員会からのお知らせ

土木学会誌（昨年 4 月号）、論文集（昨年 5～7 月号）に掲載しました『投稿規定の改訂について』の中の版下原稿の作成につきまして（2. 版下原稿の作成についての注 2 に記述）、版下原稿（オリジナル）は「当面 B 4 判と A 4 判の両方を受け付ける」と致しましたが、編集上の都合により『版下原稿（オリジナル）は A 4 判のみを受け付ける』と変更させていただきます。よろしくご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

# 土木学会論文集 論文送付票

「阪神大震災に関する論文特集号」投稿専用

事務局記入欄

査読部門 1 2 ③ 4 5 6	論文番号 No.	受付年月日 年 月 日	1. 和文 2. 英文	論文・報告・ノート 討議・研究展望
---------------------	-------------	----------------	----------------	----------------------

ここから下を記入して下さい。

論文 題目	(日本語)
	(英語)

著者氏名	氏名のローマ字綴り	学位等	勤務先・職名	会員区分
				正学非
				正学非
				正学非
				正学非
				正学非
				正学非

投稿 区分	論文・報告・ノート 討議・研究展望	投稿 部門	1 2 ③ 4 5 6 部門	2つの部門にまたがって査読を受けることを希望する場合には、左の主審査部門のほかに副審査部門を右欄に記入して下さい。なお、掲載は主審査部門誌になります。	副 部門
----------	----------------------	----------	-------------------	---	---------

過去の発表の経緯（土木学会発行の他誌，他学協会誌など）

過去に土木学会論文集に投稿し、返却となった論文等を修正して再投稿する場合には、前回の論文題目を書いて下さい。  
 部門（ ） 論文題目：  
 前回の投稿区分（論文・報告・ノート） 前回投稿時期 年 月頃

\*他誌への同時投稿は認められません。

ページ数 頁	提出物	論文・報告・ノート (コピー5部) 討議・研究展望 コピー2部	別刷 + 部 = 合計 部
-----------	-----	------------------------------------	------------------

以上の記述事項の内容に相違ありません。		署名	印
連絡先 住所	〒	TEL	内線
		FAX	

コピーはA4判とし、それぞれに本票を付けて下さい。オリジナル原稿は登載決定後に送付して下さい。

# 土木学会論文集編集委員会

委員長……………田辺忠顕

副委員長……………茗ヶ原義彦\*

幹事長……………野村卓史

## 第1小委員会

委員長……………西岡隆

委員……………川島一彦\*

委員……………後藤芳顕\*

委員……………杉戸真太

委員……………西村直志\*

委員……………原田隆典

委員……………藤野陽三

委員……………依田照彦

委員……………涌井一

幹事……………舘石和雄\*

編集調整会議幹事……………堀井秀之

## 第2小委員会

委員長……………村岡浩爾

委員……………藤間聡

委員……………松林宇一郎\*

委員……………水谷法美\*

委員……………道奥康治\*

委員……………森澤真輔

幹事……………辻本哲郎

編集調整会議幹事……………加藤一正\*

## 第3小委員会

委員長……………太田秀樹\*

委員……………釜井俊孝\*

委員……………久保田年久\*

委員……………田中荘一\*

委員……………高橋邦夫

委員……………久武勝保

委員……………兵動正幸

幹事……………小林晃\*

編集調整会議幹事……………大谷順

## 第4小委員会

委員長……………大蔵泉

委員……………鹿島茂

委員……………北村隆一

委員……………窪田陽一\*

委員……………小林潔司

委員……………塚口博司\*

幹事……………田村亨\*

編集調整会議幹事……………家田仁\*

## 第5小委員会

委員長……………檜貝勇\*

委員……………出光隆

委員……………国府勝郎\*

委員……………平澤征夫

委員……………溝渕優\*

委員……………矢村潔\*

委員……………山田優

幹事……………橋本親典\*

編集調整会議幹事……………出雲淳一

## 第6小委員会

委員長……………茗ヶ原義彦\*

委員……………伊藤洋

委員……………飯田章夫\*

委員……………入矢桂史郎\*

委員……………国重敏明

委員……………前田研一\*

委員……………吉田保\*

幹事……………河野重行

編集調整会議幹事……………青柳薫

\*平成7年度新任

## 討議について

この論文集に掲載された論文に対する討議はすべて土木学会論文集編集委員会あてとし、その締切期日は平成8年6月21日とする。

All communications and discussion (open until June 21, 1996) relating to the papers included in the Journal should be addressed to the Editorial Committee on Technical Publications, Yotsuya 1-chome, Shinjuku-ku, Tokyo, 160 Japan

#### 複写をされる方に

本誌（書）に掲載された著作物を複写したい方は、著作権者から複写権の委託を受けている次の団体から許諾を受けて下さい。

学協会著作権協議会内日本複写権センター支部

〒107 東京都港区赤坂 9-6-42-704

Phone : 03-3475-4621・5618

Fax : 03-3403-1738

#### Notice about photocopying

In order to photocopy any work from this publication legally in USA, you or your organization needs to obtain permission from the following organization that has been delegated for the copyright clearance by the copyright owner of this publication.

Akasaka Branch Office

Japan Reprographic Right Center

c/o The Copyright Council of the Academic Societies

704-42-6 Akasaka 9-chome, Minatoku, Tokyo 107 Japan

Phone : 03-3475-5618

Fax : 03-3403-1738

Copyright Clearance Center, Inc.

27 Congress St., Salem, MA 01970 USA

Phone (508) 744-3350

Fax (508) 741-2318

\*本文用紙は再生紙を使用しております。

---

**土木学会論文集 No. 529/Ⅲ-33** 定価 1 500 円 (本体価格 1456 円)

---

平成 7 年 12 月 15 日 印刷

平成 7 年 12 月 21 日 発行

発行者——— 社団法人 土木学会 専務理事 河野 宏

東京都新宿区四谷 1 丁目無番地

発行所——— 社団法人 土木学会

〒160 東京都新宿区四谷 1 丁目無番地 振替東京 6-16828 番

電話 03-3355-3435(編集課直通)

Fax 03-5379-0125

印刷所——— (株) 技報堂

造本デザイン—海保 透

---